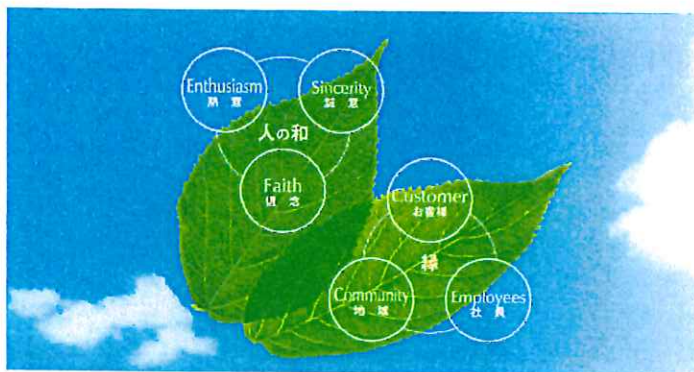




C+uBuDoKu

57期 品 質 目 標

今期より運用開始するシステムを全社的に活用し、業務改善に積極的に取組み効率化を図ると共に潜在化したリスクを排除する。

56期～58期 環 境 目 標

1. 作業所での騒音・振動の発生する作業を特定し低減対策を100%実行する。
2. 工法変更・業務の効率化により工期短縮を図り、環境負荷作業を短縮する。
3. 環境活動を以て地域とのコミュニケーションをとり会社のイメージアップ評価を向上させる。
4. 環境整備の目的を全社的に理解し、100%実行する。